



静内ロータリークラブ会報

2014～2015年度
会長 福嶋 尚人 幹事 大森 康正
創立 1971年(昭和46年)6月28日

2014年(平成26年)8月27日 本年度 第8回 例会 通算 2107回 例会
《 例会記録 第7回 例会 (通算2106回 例会) 2014年(平成26年)8月20日 》
会員数61名 出席免除会員3名 出席39名 欠席19名 出席率67.24% 前回修正81.50%

会長の時間・・・会長 福嶋 尚人

◎今日の例会は夜間例会ですが、従来の会食例会とは異なりアルコールを供さない夕食例会となっております。例会の活性化を狙った新たな試みで、年10回のプログラムを予定しています。

◎8月6、7日の両日にピュア2階において去年に引き続き静内農高生3年生対象の就職対策講座(模擬面接)を、山田明職業奉仕委員長を中心としたロータリークラブ会員を面接官役として開催致しました。就職希望者のほとんどが札幌や苫小牧方面での就職を希望しているらしく、その理由を尋ねると、地元には採用予定企業がほとんどないからという事で、高校生の就職活動については厳しい企業環境が続いている事を改めて知らされました。

◎23日(土)は三石の蔵三で第8G会長・幹事会が開催されますので、大森幹事と行ってきます。そのため楽しみにしていた日ハム野球観戦ツアーに参加できず、非常に残念に思っております。



会長の時間

幹事報告・・・幹事 大森 康正

- ◎洲本RCより会報・ハイライト米山173号、米山梅吉記念館館報が届いております。
- ◎米山記念館より、運営強化のための賛助会員(一口3,000円)と、全国一人100円募金運動の支援協力依頼がきております。
- ◎10月5日の地区大会の出欠締切が15日までとなっておりますが、まだ未提出の会員の方は明日までに事務局にFAXして下さい。新入会員の方は出席いただきますようお願いいたします。



幹事報告

委員会報告

にこにこボックス

◎親睦活動委員会(富岡豊委員長)

- 河原 秀幸 会員 : 写真新聞掲載(ピュア検討委員会の委員委嘱)
- 吉田 徳一郎 会員 : 野球の練習試合で三振したので・・・

◎親睦活動委員会: 今週の23日(土)の札幌ドーム野球観戦ツアーは現在参加申込26名で、残り2席ありますので、皆様の参加をお待ちしています。

◎社会奉仕委員会(河原秀幸委員長):

社会奉仕委員会では、先日の小樽ドリームビーチでの痛ましい飲酒運転事故を受けて、静内警察署とタイアップして「飲酒運転根絶!!」のミニのぼりを作成し、飲食店を一軒一軒回って配布する予定です。



飲酒運転根絶のミニのぼり

本日のプログラム

市毛満規定委員長卓話

◎市毛満規定委員長卓話(演題:[決議23-34]について)

「決議23-34」は1923年のRI第14回国際大会で国際ロータリー並びにロータリークラブの未来の指針として「綱領(目的)に基づく諸活動に関するロータリーの方針」として採択されたものです。

この「決議23-34」は職業奉仕に関する唯一の公式文書であり、以後数度の改定を経て今日に至り、最新版は2013年手続要覧に「社会奉仕に関する1923年の声明」として収録されていますが、今回は用語等が現在は若干変更されていますが、「決議23-34」の原文の翻訳文書をテキストとします。

まず、「決議23-34」の第1は、ロータリーの奉仕理念について説かれています。つまり、『ロータリーは、基本的には、一つの人生哲学であり、…この哲学は奉仕-「超我の奉仕」の哲学であり、これは、「最もよく奉仕する者、最も多く報われる」という実践的な倫理原則に基づくものである。』とされています。

- 第2は、ロータリークラブの役割について、第3は、国際ロータリーの役割について、第4は、ロータリー活動は単なる理念提唱の場ではなく、奉仕の理論は実践されなければならないこと、第5は、ロータリークラブの自治権(「ロータリーの綱領(目的)」に反しない限り各ロータリークラブは自治権を有する)について、第6は、社会奉仕実践の指針(他と重複する奉仕活動の禁止や宣伝目的活動の禁止等)について、各々述べられています。



市毛規定委員長